

緑内障の日常生活注意点

緑内障の点眼薬治療をして眼圧が低く抑えられているにもかかわらず緑内障が進行してしまふことがあります。

点眼薬での治療とともに、以下の点に注意してください。

・ 高血圧治療薬を内服して、過剰に血圧を下げることは緑内障リスクを高めます。朝と夜の血圧を測定して夜の血圧が低い場合も要注意です。
対処 内科と連携して血圧の過剰な変動を防ぎましょう。

・ フラマー体質(高身長痩せ型、冷え性、低血圧、のどが渇きにくい、完璧主義、偏頭痛など)は緑内障と関連があります。
対処 フラマー体質の場合は当帰芍薬散を内服が有効です。

・ 睡眠時無呼吸症候群、喫煙など酸化ストレスが高い場合は緑内障リスクを高めます。
対処 睡眠時無呼吸症候群の場合はCPAP治療を行いましょう。酸化ストレスが高い場合は、食事、運動、抗酸化作用のサプリメント内服、禁煙が有効です。

・ プラトー虹彩(虹彩の根元が立ち上がる)の場合は眼圧が高くなり緑内障リスクが高まる。
対処 白内障手術を行って水晶体を後方に後退させることにより眼圧を下げます。

日帰り白内障手術施設

眼科中橋クリニック



752-8818